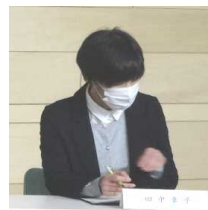


令和2年度 第4回 明苑中学校区 学校運営協議会(概要)

日時 令和3年3月8日(火)18時30分～19時55分
場所 滝川市立滝川第三小学校 メモリアルホール

【司会進行 事務局校 田中章子教諭】

第4回明苑中学校区学校運営協議会は、滝川市立滝川第三小学校**田中教諭**の司会進行により、進められました。



田中章子教諭



進藤真砂也会長代行

1.「報告事項」では、三浦コーディネーターより、議案の通り会務報告がありました。

2.「協議事項」に入り、進藤副会長が会長代行として、議事進行を務められました。

はじめに、(1)・(2)の学校関係者評価について三浦地域コーディネーターより、事務局が集約した評価書について説明を行い、委員より質疑応答を受けました。

<各委員から出された主な質疑応答・協議>～簡略・抜粋 ○質問 ◇見解 △意見・要望

△ 今回のように学校訪問できない中の評価は難しい。資料についても、委員の負担にならないよう来年度のためにも色々と検討する必要があるのではないか。

△ 今回は評価する上での判断が非常に厳しかったため、資料が多い方が評価しやすかった。

△ ①評価を行うために委員に対して提供資料をコンパクトにすることは難しい。

②一方で、あまりにも多いと委員の負担になる。

③少人数での評価は、参考にしかない。

④この状況で、「良い」と評価するには印象強いものがないと付けられない。

⑤授業風景の動画提供は大変よかった。

◇ 来年度は、各学校で連携をとり、よりよい資料提供の仕方を検討していく。また、今回の評価は厳しい内容であったが、コロナ禍の中の評価であったということを明記する。

○ コロナ禍の中でもきちんとした評価をするために、頂いた資料を没頭して読み込んだ。また、各学校のホームページも常に更新しているため、見るよう努力した。しかし、評価作業が大変負担であり、委員にどこまでの評価を期待しているのか。

◇ コロナ禍の中での評価をこれから検討していく必要がある。資料が少なくても膨大過ぎても厳しい。

次に、(3)小・中学校の状況について、滝川第三小学校、東小学校、明苑中学校の教頭より、下記の内容で報告がありました。

特に、コロナ禍の中で、感染症拡大防止に配慮された参観日の開催の仕方や授業の進め方、動画配信、児童・生徒に対する心のケア等の事例の説明もありました。



滝川第三小学校
澤口純一教頭



東小学校
堤雅宏教頭



明苑中学校
悪七広仁教頭

【学校の現状と課題】

1.行事関係 2.長期欠席者、不登校等 3.いじめ 4.事故等 5.成果、課題、その他

続いて、(4)明苑中学校区一斉朝の見守り指導「おはよう滝川」について、三浦地域コーディネーターより、次年度も定期的に継続していくという説明があり、委員の皆様からも賛同を得ることができました。

その後、(5)令和3年度の学校運営計画について、滝川第三小学校と東小学校の校長より、明苑中学校は教頭より説明があり、承認されました。

特に、運営計画を創り上げていくまでの経緯や学校長の学校経営に対する考え等について詳しい説明がありました。



会議の様子



滝川第三小学校
西田篤人校長



東小学校
高羅正次校長

最後に、(6)明苑中学校区学校運営協議会の運営計画について、三浦地域コーディネーターから来年度の年間スケジュールについて説明がありました。

また、委員の皆様からは、今後の運営に向けての貴重なご意見をいただきました。



山田直登委員



鎌田 到委員



竹谷冷子委員

<各委員から出された主な質疑応答・協議>～簡略・抜粋 ○質問 ◇見解 △意見・要望

△ この状況下で、先生や家庭も子どもたちのために頑張っている様子が分かった。ただ、地域との関わりが薄い。例えば、部活動も地域と取り組む方向で保護者と話し合ったり、ハザードマップを利用して非常時や災害時での地域サポートをお願いしたりすることが大切。

△ 滝川市PTA連合会で実施したアンケートなどから、災害や犯罪発生時の緊急連絡手段として子どもにスマホを持たせたいという要望が多かった。文部科学省から4つの条件を満たせば可能であると通知されている。

◇ より一層、地域との関わりを持ったり、現状にあった取組ができるよう検討していきたい。

△ 働き方改革について、現状で設定されている在校等時間から勤務時間等を減じた時間を1か月で45時間以内、1年間で360時間以内となっているが、この時間を下回っている教職員はほとんどいない。よい教育をするために、安定した勤務にするにはどうしたらよいか。地域で支えてもらうために、実際のデータを知ってもらうことが必要。精神的に病んでいる人もいる。本音でマイナスの部分を隠さず出し、具体的に話し合ってみるとよいのではないかな。

△ GIGAスクール構想について、どうやって使用していくのか、地域によって違いが出るのではないかな。現状だと、各学校に任されているため、実際にどのように使用していくのか、効果的に活用できるように研修を重ね検証していく必要がある。

◇ 本日の貴重なご意見を来年度に生かせるよう協議していきたい。

参加された皆様におかれましては、コロナ禍の中、また、お仕事等でお疲れのところ、遅くまで熱心にご討議いただき、誠にありがとうございました。今日いただきましたご意見等は、来年度にぜひ生かして参りたいと思います。